

10月1日（火）

わたしひとりを、礼拝しなさい。

わたしは王の王、主の主、近づくことのできない光の中に住む者である。

わたしはあなたのことを大切に扱っている！

あなたを大切にすることに心を砕いているだけではなく、完璧にそれをやりとげることができる。

わたしの中で休みなさい、疲れし者よ。これもひとつの礼拝なのだから……。

自分を<sup>むち</sup>鞭打つ苦行はもう行われなくなったはずなのに、わたしの子どもたちの多くは、競走馬さながらに自分に鞭を入れている。

彼らは自分を鞭打って、行動に駆り立てる。どんなに疲れきっているかは無視して……。

わたしが至高の存在であり、わたしの道は、彼らの道を高く超えていることを、彼らは忘れている。

駆り立てられた奉仕精神の裏で、彼らはひそかにわたしのことを過酷な主人だと恨んでいる。



### イザヤ 55:9

天が地よりも高いように、わたしの道は、あなたがたの道よりも高く、わたしの思いは、あなたがたの思いよりも高い。

### 黙示録 2:4

けれども、あなたには責めるべきことがある。あなたは初めの愛から離れてしまった。

### マタイ 11:28

すべて疲れた人、重荷を負っている人はわたしのもとに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます。